■すべての人が安心して利用しやすい駅を目指して■ 近鉄大久保駅、JR新田駅のバリアフリー化について



<<<近鉄大久保駅

近鉄大久保駅には現在でもエレベーターやエスカ レーター、車イス対応トイレなど一定のバリアフリ 一設備が整っていますが、よりきめ細やかなバリア フリー設備の充実を図るため、今年度中に、

- ・ 車イス対応トイレの多機能化※
- ・ 待合室ドアの改善

などを実施します。

※多機能トイレとは?

車イスで利用できる広さがあり、手すりやベビーシート、オストメイト(人工肛門や人工膀胱を利 用している人)の方に必要となるしびんやパウチ(袋)の洗浄装置などが設置されたトイレのこと。 身体に障がいがある人ばかりではなく、赤ちゃん連れやお年寄り、けがをされている人にとっても 利用しやすいトイレのことです。

JR 新田駅>>>

JR 新田駅のバリアフリー化について現在、JR 西日本との調整を進めています。

平成22年度を目標に、

- · エレベーターの設置
- ・ 多機能トイレの整備

などのバリアフリー化をすすめていきます。



●お知らせ●

大久保茶屋裏下水道工事について

大久保町茶屋裏地区においてこれまですすめられ てきました下水道工事が、今年8月に完成となり ました (右・現地写真)。工事期間中にはご協力い ただきありがとうございました。

なお、実際に下水道の接続工事をしていただける のは9月末以降となる予定です。接続開始に先立 ち市・下水道管理課による説明会を実施する予定 です。



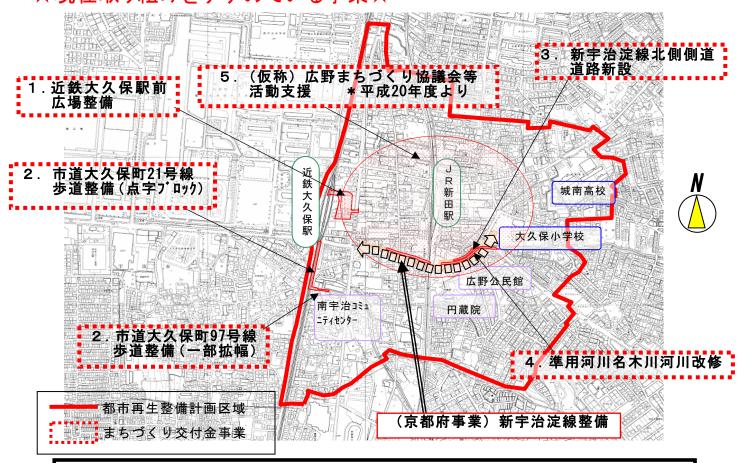
E-mail toshikeikakuka@city.uji.kyoto.jp

発行元:宇治市都市整備部都市計画課 〒611-8501 宇治市宇治琵琶 33 番地 Tel 0774 (22) 3141 代 Fax 0774 (21) 0409

宇治市では平成 18 年 11 月に策定した大久保駅周辺地区整備構想を基に、当面の取り組み として短期的に整備を行う必要のあるものを「都市再生整備計画(大久保駅周辺地区)」とし て国(国土交通省)に申請し、平成19年3月28日に採択されました。

★現在取り組みをすすめている事業★

→都市再生整備計画で定めた目標 を達成するために実施するのが まちづくり交付金事業です。



【目次】

大久保駅周辺地区まちづくり交付金事業 に着手しました・・・・・・・・・・ 1 現在の取り組み状況・・・・・・・・・2 新宇治淀線整備について・・・・・・3 駅のバリアフリー化について … 4

このニュースは、大久保駅周辺地区に おけるまちづくりの状況などをお伝 えするため、町内会・自治会のご協力 のもと、地域住民の方々へお届けして おります。

大久保駅周辺地区のまちづくりについては、宇治市ホームページでもご覧になれます。

- 宇治市ホームページアドレス:http://www.city.uji.kyoto.jp/
- トップページ > まちづくりと環境 > 都市整備・計画 > 大久保駅周辺地区のまちづくり

大目標:水やみどりの自然と調和する、利便性の高いまちづくり

目標 1:歩いて楽しい大久保づくり

目標2:来やすい・行きやすい大久保づくり

目標3:円滑に乗換えや移動が出来る歩行経路づくり

■ 以上の目標を達成します!

現在の取り組み状況

~まちづくり交付金事業~

*事業に関するアンケート調査について

今回の事業の事前評価として、 平成19年1月15日から平成19年2月2日まで「大久保駅周辺 地区の事業に関するアンケート」を実施しました。

みなさまのご協力により 287 票 の有効回答を得て、事業に対す る賛同率は 64.4%でした。

①『近鉄大久保駅前広場の整備』

乗降場・待機場を 備えた駅前広場を整備し、交通結 節機能の強化を 図ります。

②『大久保町21号線・97号線のバリアフリー化』

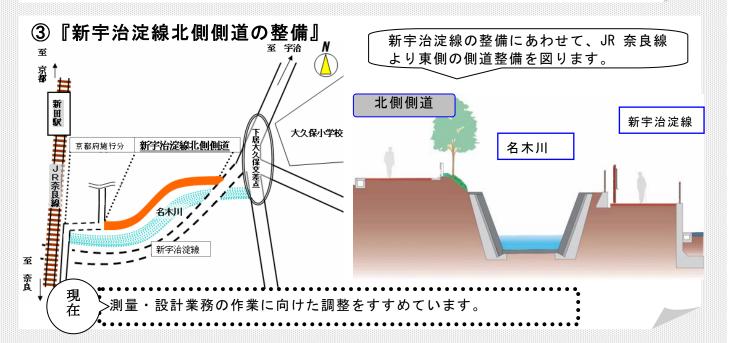
市道大久保 町 21 号線 には歩道の 点字ブロッ ク設置等を すすめてい きます。

市道大久保町 97 号線では歩道の一部拡幅を図ります。

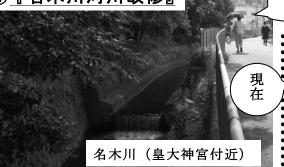
市道大久保町 97 号線 (南宇治コミュニティセンター前)

市道大久保町 21 号線(近鉄大久保駅西側

[>]測量設計業務についての業者が決定し、まもなく現地での作業に入っていきます。



④『名木川河川改修』



_____名木川を新宇治淀線の整備に併せて改修し、 ___治水能力の向上を図ります。

現地において事業に必要となる土地の面積を 確定するための測量作業に入っています。 関係者の方には日程調整など準備の整った方 から個別に測量の立会をお願いさせていただ いております。

⑤『(仮称) 広野まちづくり協議会等の活動支援』



地域の資源の活用方策や地域住民のニーズに応じた景観形成方針、まちづくりのルールづくりが必要になることから、地域住民が主体となりまちづくりのルールなどを検討する(仮称)広野まちづくり協議会等の設立活動を促進し、この活動を支援します。

第 5 回大久保まちづくりワークショップ (H17年6月4日)より

現在

・平成 20 年度以降、地域住民が主体となったまちづくりを実現するために宇治市では ・ (仮称) まちづくり条例を制定しまちづくり活動を支援していきます。

現在、条例策定に向けての調整を行っています。

新宇治淀線整備について

◇◇◇京都府事業◇◇◇

現在の宇治淀線の状況

新宇治淀線は、現在の府道宇治淀線における交通渋滞や歩行者に対する安全確保などの問題を解決するために、バイパス道路の整備によって交通の円滑化・安全性を向上させるものです。

京都府事業として進められており、事業完了は平成24年度を予定しています。

平成19年7月より用地境界の確認作業に着手しています。

JR 新田駅北側踏切付近

事業の概要については京都府山城広域振興局のホームページをご覧ください。

〇 京都府山城広域振興局ホームページ:

http://www.pref.kyoto.jp/yamashiro/index.html

山城広域振興局サイトトップ>山城広域振興局建設部>主要事業>新宇治淀線(主要地方道宇治淀線 バイパス道路)